

日曜礼拝クラス ダニエル書



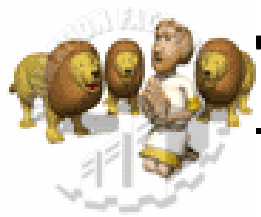
「恐れるな、  
神が国々を支配している」



クラス#2 3章、7章

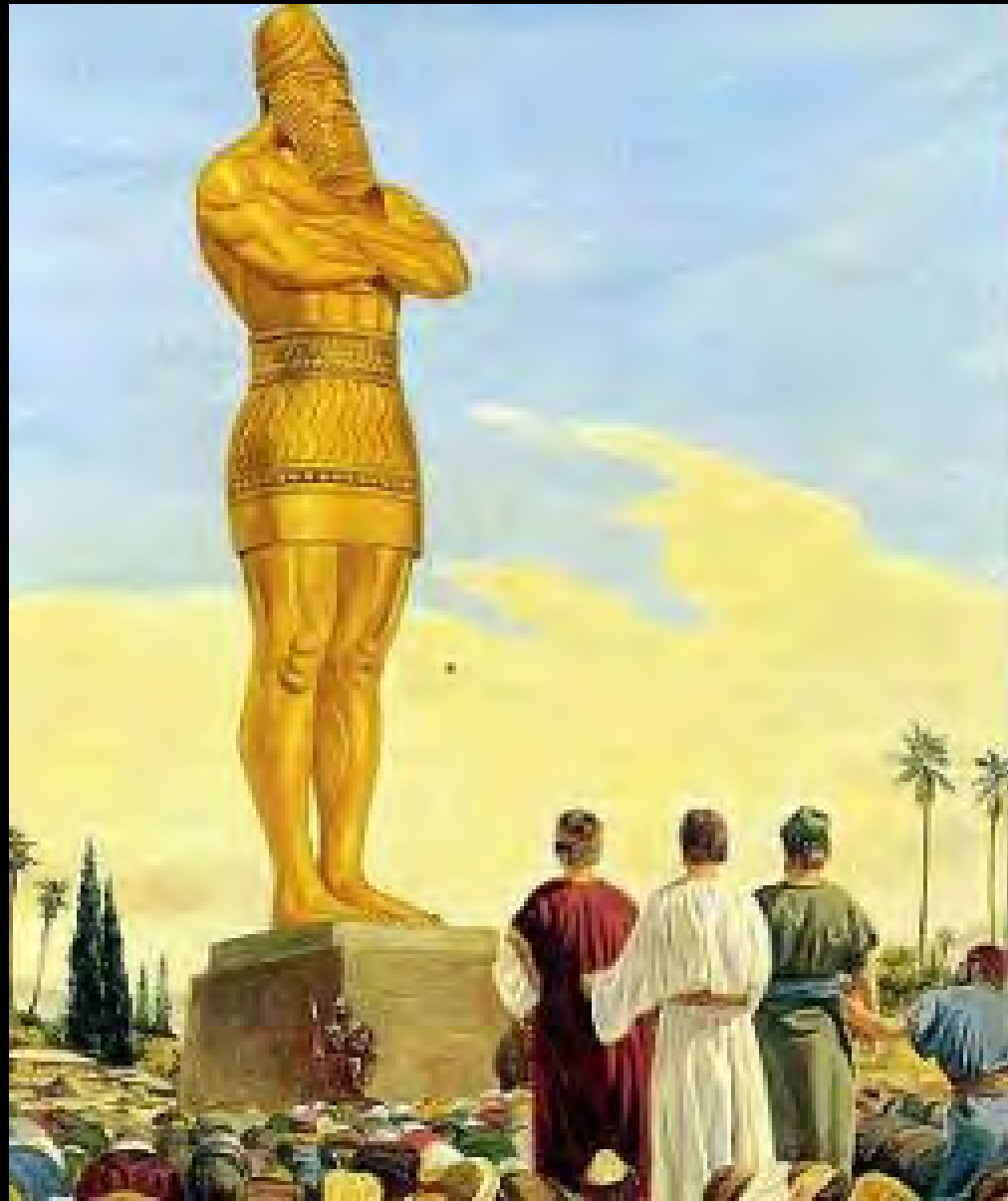
2011年6月19日

# I. シヤドラク、メシヤク、 アベド・ネゴの強い確信と勇気



## ダニエル3章

- ネブカドネザル王はドラという平野に高さ30m、横幅3mの巨大な像を建てた
- すべての国民がこの像にひれ伏して拝むことを強制した
- 法律を破る刑罰は死である
- ネブカドネザル王はシヤドラク、メシヤク、アベド・ネゴを炎の中に投げ込んだが、助かった



ドラの偶像



「わたしたちのお仕えする神は、その燃え盛る  
炉や王様の手からわたしたちを救うことができ  
ますし、必ず救ってくださいます。そうでなく  
とも、御承知ください。わたしたちは王様の  
神々に仕えることも、お建てになった金の像  
を拜むことも、決していたしません。」

ダニエル3:17

# 正しい神学

- ◇神は救うことができる
- ◇神に救っていただけなくても、偶像礼拝の罪は犯さない

# 三人の友人の一致する心

- 一緒に迫害に耐えた
- 一致して偶像を拝まないことを決意し、妥協しなかった
- 一致して火に投げこまれる覚悟をした
- 神への考え方が一致している
- 一致して救われ、高い位につけられた

## Ⅱ. ベルシャツアルの夢

### - 四頭の大きな獣による歴史の予言 -

#### ダニエル7章

- 新しい王ベルシャツアル(4章—5章)は5章の終わりに殺される
- BC553に王位に就き、BC539年10月12日に殺される
- ベルシャツアルの父ナボニデュスは革命を起し、ネブカドネザルを王位から下ろした
- ナボニデュスはネブカドネザルの娘ニトクリスと結婚(ベルシャツアルはブカドネザルの孫)

- 「ある夜、わたしは幻を見た。見よ、天の四方から風が起こって、大海を波立たせた。すると、その海から四頭の大きな獣が現れた。それぞれ形が異なり、」 7:2-3





# バビロニア

「第一のものは獅子のようであったが、鷲の翼が生えていた。地面から起き上がらされて人間のようになり、人間の心を与えられた。」 7:4

- 人間の心＝ネブカドネザルの心の変化。神の民の支援者となった



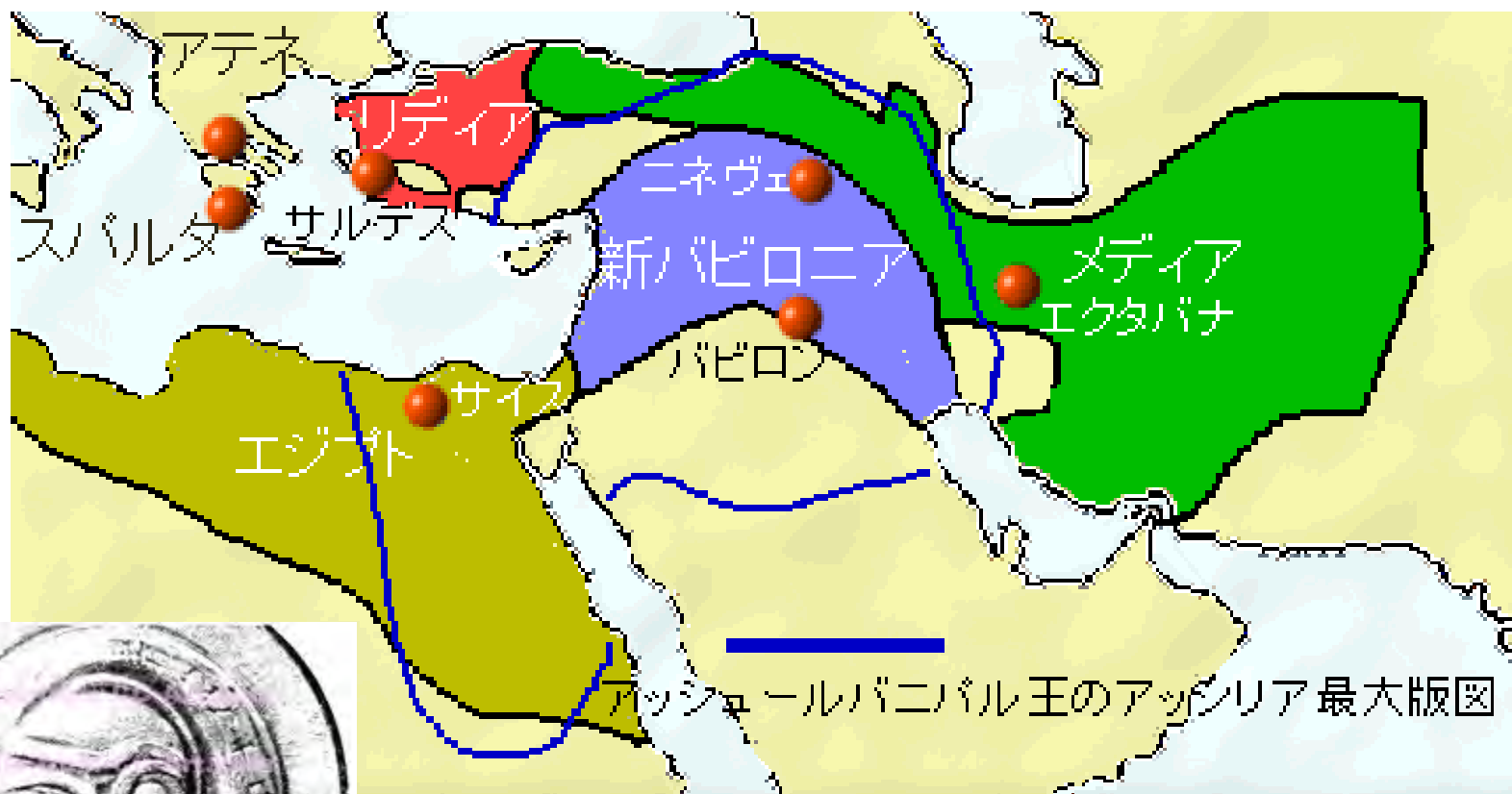
# バビロニア

エレミヤ 48:40 「主はこう言われる。見よ、敵は鷲のように速く飛んで来てモアブに向かって翼を広げる。」

- バビロンはモアブを滅ぼした
- バビロンは鷲の印を使用していた



# 新バビロニア帝国



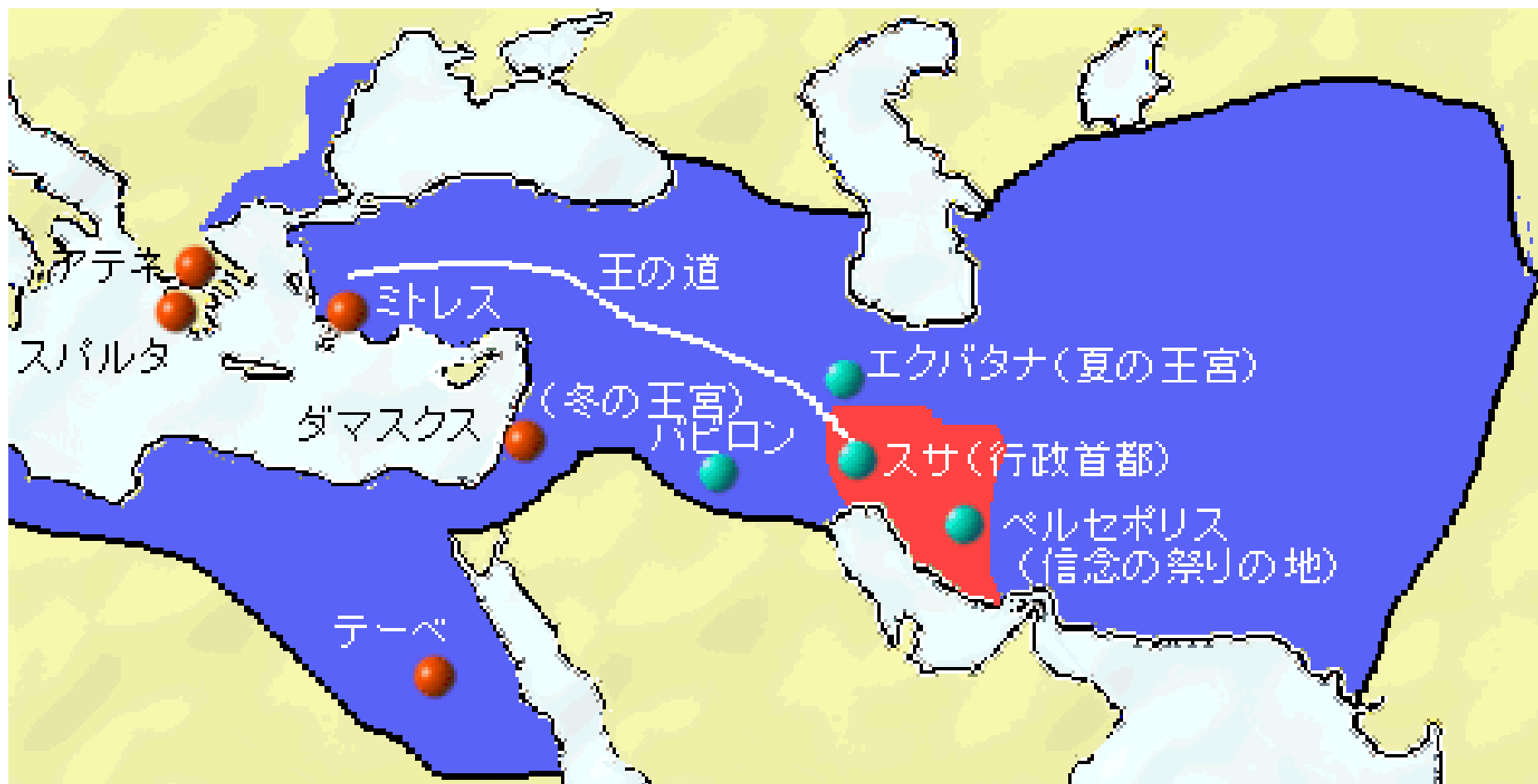
# メディア・ペルシャ

「第二の獣は熊のようで、横ざまに寝て、三本の肋骨を口にくわえていた」 7:5

- ・3本の肋骨 = 征服した国：  
バビロニア、リディア、エジプト



# ペルシャ・メディア王国



# ギリシヤ

「次に見えたのはまた別の獣で、豹のようであった。背には鳥の翼が四つあり、頭も四つあって」 7:6

4つの頭 = アレクサンダー大王の死後、4つの国に分裂する

アンティゴノス(東・中央アジア)

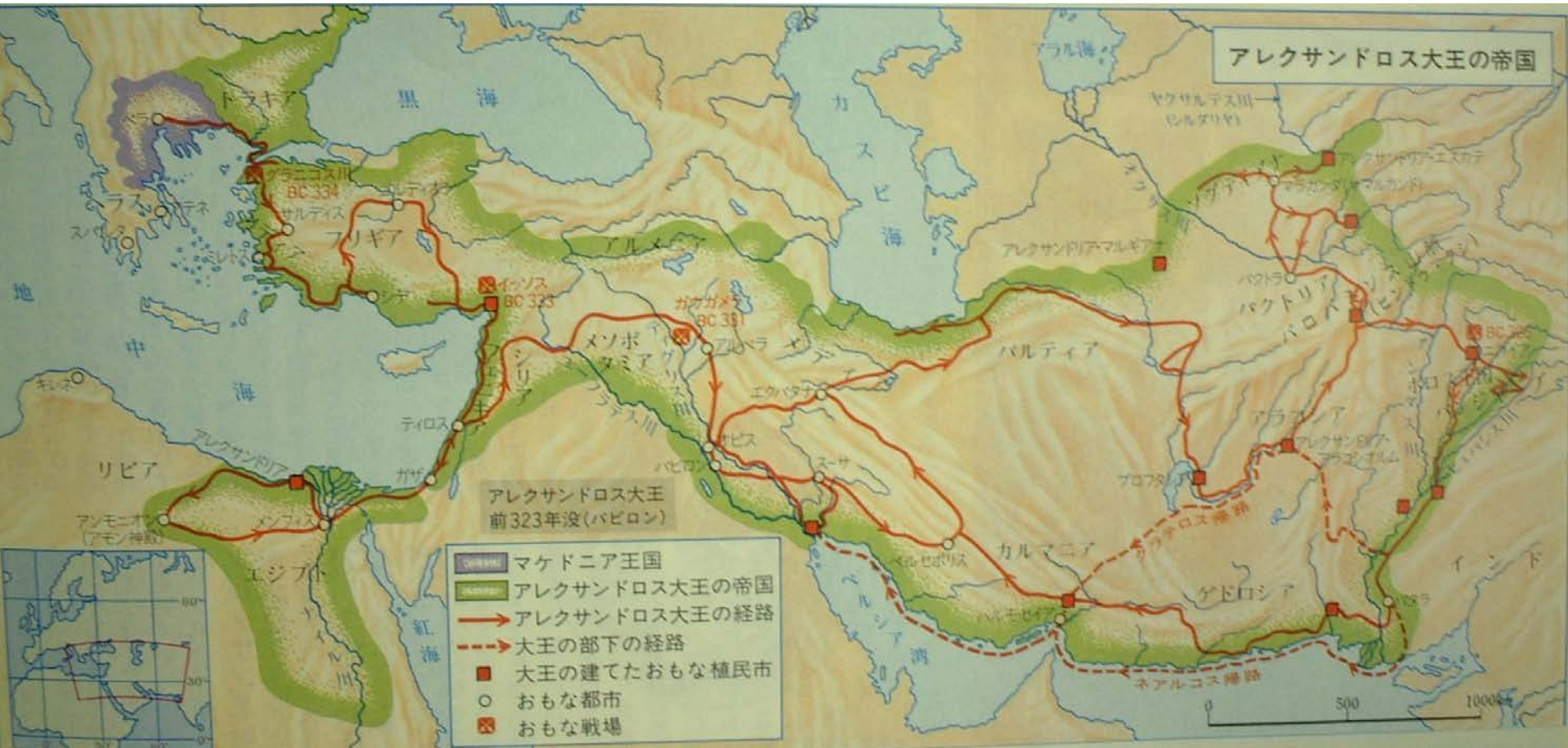
プトレマイオス(南・エジプト)

リッシマコス(北)

カッサンダー(西・ギリシヤ)



# ギリシャ王国



# ローマ

「第四の獣で、ものすごく、恐ろしく、非常に強く、  
巨大な鉄の歯を持ち、食らい、かみ砕き、残りを  
足で踏みにじった。他の獣と異なって、これ  
には十本の角があった。」 7:7

- 非常に強い王国 = ローマ帝国
- 10本の角 = 皇帝





- 1世紀のクリスチャンがドミティアヌス皇帝によって酷い迫害に遭う
- ダニエル7章はその迫害にあったクリスチャンに勇気を与える
- 皇帝ドミティアヌスが初めて体系的な迫害を教会に対して行った



# ローマ

「十の角はこの国に立つ十人の王、そのあとにもう一人の王が立つ。彼は十人の王と異なり、三人の王を倒す。」7:24

ベスパシアヌスがガルバ、オットー、ウィテリウスを倒した。

「その頭には十本の角があり、更に一本の角が生え出た。また、口もあって尊大なことを語った。見ていると、この角は聖者らと闘って勝った」 7:20-21 ...

11人目の皇帝ドミティアヌス

# ローマ帝国



# ドミティアヌス

「彼はいと高き方に敵対して語りいと高き方の聖者らを悩ます。彼は時と法を変えようとたくらむ。聖者らは彼の手には渡され一時期、二時期、半時期がたつ。」 7:25

- ドミティアヌスは神として礼拝されることを要求。新しい月(ドミティアヌス)をつくった。
- クリスチャンに対して体系的な迫害を行ったが、それは一時的に終わった。

# ドミティアヌス



# イエス・キリストについての予言

- 「やがて、「日の老いたる者」が進み出て裁きを行い、いと高き者の聖者らが勝ち、時が来て王権を受けたのである。」 7:22
- ...イエスの到来の予言。神の国は必ず勝つ。

「ここでその言葉は終わった。わたしダニエルは大層恐れ悩み、顔色も変わるほどであった。しかし、わたしはその言葉を心に留めた。」 7:28

預言者として選ばれたことは辛かった

**「恐れるな、  
神が国々を支配している」**